

プレスリリース高松琴平電気鉄道株式会社
東芝ファイナンス株式会社
2010年8月18日**ことでんとの提携により東芝ファイナンスが IruCa 加盟店募集を開始**

～ IruCaの地域カード化促進における連携も！ ～

高松琴平電気鉄道（本社：香川県高松市、代表取締役社長：真鍋 康彦、以下ことでん）と、東芝ファイナンス（本社：東京都品川区、代表取締役社長：河井 信三）は、IruCa 加盟店開拓業務の提携について検討を重ね、この度、東芝ファイナンスが IruCa 電子マネーの加盟店開拓、決済端末のリースを行うことで合意いたしました。

商店街を中心とした加盟店開拓を東芝ファイナンスが推進！

これまで、ことでんは IruCa の地域カード化を推進するため、経済産業省の補助金を活用して中心地の商店に決済端末を設置し IruCa 電子マネーの利用環境を整備するなど、商店街と連携した地域活性化に取り組んできました。一方、東芝ファイナンスは、その利便性から全国に利用が拡大しつつある交通系電子マネー・マーケットでの事業開拓に早くから取り組み、飲食店や専門店などの加盟店募集を全国の鉄道事業者と提携して行なってきた実績があります。今回の契約締結により、東芝ファイナンスはこれまで培ったノウハウをベースとして、ことでんの加盟店開拓を積極的に推進し、IruCa 決済利用エリアの拡大に寄与いたします。また、東芝ファイナンスは決済端末のリースにも対応しており、今まで個別に行っていた決済端末のリース契約と加盟店契約を「リース+加盟店」契約として一本化いたします。これにより IruCa 電子マネー決済の導入は今まで以上にスムーズ&スピーディとなり、導入を希望する事業者の煩雑な事務手続きを軽減化します。

IruCaの地域カード化で連携！

ことでんは非接触型ICカードである IruCa の認証機能を使用して、IruCa が搭載された社員証、学生証 の提供を行い、発行枚数の増加、商店街と大学の連携による街の活性化を実現させるなど、IruCa の地域カード化を実現させるべく、様々な取り組みを行なってまいりました。すでに、交通系電子マネー付の社員証を自社に導入している東芝ファイナンスも、交通系電子マネー認証事業に取り組む東芝グループの総合力を背景に、ことでんと連携して IruCa の地域カード化を推進し、地方都市圏における交通系電子マネーをキーとした新たなマーケットの創出に取り組めます。

IruCaは高松琴平電気鉄道が発行する、ことでんグループの電車とバスでの利用が可能な交通系電子マネーです。発行枚数は約18万枚（2010年6月30日現在）、利用件数が電車、バス、電子マネーのご利用を合わせて1日3万5,000件を超え、駅構内の自販機での利用から高松市内の商店街、観光地や駐車場、公共施設での利用へと広がりを見せています。

IruCaは高松琴平電気鉄道株式会社の登録商標です。

平成21年4月には香川大学の学生証、平成22年1月には高松市役所の職員証に採用されています。

【ことでんへのお問い合わせ】高松琴平電気鉄道株式会社
経営企画室
TEL: 087-863-7766**【東芝ファイナンスへのお問い合わせ】**東芝ファイナンス株式会社
総務部
TEL: 03-6367-6270